

あったか ネットワーク

令和4年
5月1日

No. 125

発行
軽井沢町社会福祉協議会



つむ
「15年の紡ぎ」

contents

令和4年度事業内容	2・3
令和4年度予算／社協会費のお願い	4
赤十字の活動資金募集のお願い／ 令和3年度 日本赤十字社寄附・会費収納状況追加報告	5
生活資金にお悩みの皆さまへ／ ウクライナ人道危機救援金／ 令和4年度めざせ中山道制覇！ウォーキングマップ	6
生活や就労などで お困りの方へ	7
『元気回復行動プラン』WRAP／ あったか健康掲示板	8
心配ごと・弁護士法律相談／えぶりでい／職員募集	9
地域通貨ルイザ券について／寄附のお礼 他	10

表紙紹介

軽井沢町地域活動支援センターでは、自主製品製作活動として『裂き織り』に取り組んでいます。

町内の裂き織り先駆者であり、今もボランティアで関わってくださっている浅沼真知先生に織りを一からご指導いただき、利用者様、「さくら草」ボランティアの方々と職員が共働して、数々の製品を織り続け15年。縦糸のデザイン選定、張り、布裂き、織り機の打ち込み、できた織りを製品化していく工程を経ながら皆さんの“想い”を紡いで一つの作品になります。

つながりを
“ちから”に
～つながりが地域を
笑顔に変える！～

令和4年度 主な事業を紹介します

社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を送ることができるよう、制度では対応できない問題に対して、地域住民・行政・関係機関等の連携を図り協働による支え合いのまちづくりを進めてまいります。

◆地域福祉推進・高齢者・戦没者遺族福祉・ 青少年・児童福祉推進及び福祉学習など◆

- 地区社協活動支援・事業助成
- 健康づくり事業（軽井沢GOGOウォーキング）
- 地域の通いの場設置、推進、活動支援



- 住民支え合い（災害時等）マップ作成・更新
- 地区内安否確認・見守り体制の整備
- 福祉教育の推進と関係機関との連携
- ちいき活動みほん市の企画、実施
- 戦没者合同追悼式の開催



- 月例情報市庭開催に関する支援
- 生活支援体制整備事業
- 安心ほっと生活サポート事業
- ファミリーサポートセンター事業



- 社会福祉大会の企画実施



- ひとり暮らし高齢者ふれあい事業



- ひとり親家庭親子遠足



- 介護職員初任者研修



◆権利と生活を守ります◆

- 生活福祉資金貸付事業の申請受付
- 日常生活自立支援事業の実施
- 金銭管理財産保全サービスの実施
- 心配ごと相談事業（毎月10日頃）の実施
- 権利擁護センターからいざわの運営



◆障がい者福祉サービス◆

- 在宅心身障がい者（児）希望の旅の実施
- 地域活動支援センターの運営
- 障害者相談支援事業所



◆介護保険事業◆

- 指定居宅介護支援（ケアプラン作成）
- 指定居宅介護サービス（デイサービス／ショートステイ／ホームヘルプサービス／福祉用具貸与）
- 地域密着型サービス
 - 指定小規模多機能型居宅介護事業「まさちゃん家」
 - 指定認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム）「くにちゃん家」
- 配食サービス、ひとり暮らし高齢者安否確認「安心コール」
- 認知症相談室の設置



◆赤い羽根共同募金◆

- ふれあい祭りの開催
- 安心・安全なまちづくり活動公募配分事業

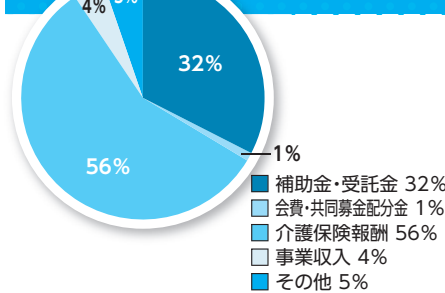


令和4年度 社会福祉協議会の予算

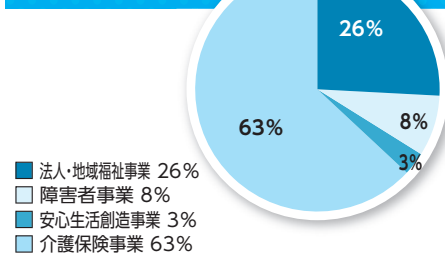
収入 441,810千円

	一般	介護保険	計
町補助金	70,865千円		70,865千円
町受託金	71,288千円		71,288千円
県補助金	272千円		272千円
県受託金	530千円		530千円
会費	3,762千円		3,762千円
共同募金配分金	2,698千円		2,698千円
介護保険報酬		248,443千円	248,443千円
障害者福祉サービス等事業収入	924千円	2,330千円	3,254千円
寄附金	1千円	2千円	3千円
事業収入	14,664千円	1,402千円	16,066千円
繰入金収入	56千円	13,032千円	13,088千円
その他	56千円	11,485千円	11,541千円
計	165,116千円	276,694千円	441,810千円

収入円グラフ



支出円グラフ



支出 441,810千円

◆ 一般 内訳 法人・地域福祉事業 障害者事業 安心生活創造事業	165,116千円 116,377千円 33,481千円 15,258千円	人件費・地区社協助成金・ボランティア活動・共同募金・移送サービス他 地域活動支援センター運営他 配食サービス・ルイザ券・サロン他
◆ 介護保険 内訳 居宅介護支援事業 訪問介護事業 通所介護事業 短期入所生活介護事業 福祉用具貸与事業 小規模多機能型居宅介護事業（まさちゃん家） 認知症対応型共同生活介護事業（くにちゃん家） その他	276,694千円 39,319千円 32,822千円 83,844千円 39,841千円 2,490千円 44,628千円 31,419千円 2,331千円	ケアプラン作成 ホームヘルプサービス デイサービス ショートステイ ベッド・車椅子等貸し出し 訪問・通い・泊り グループホーム 障害者福祉サービス事業等

社協会費のお願い

社協の役割である地域福祉推進事業を進めるための財源として、皆さまにご協力いただく「会費」が必要となります。各行事や事業、ボランティア活動などに参加が難しくても会費を納めることで、福祉活動に参加することにもなります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【会費の種類】

① 一般会費 ……
1戸 500円 ⇒

区の協力により隣組を通して依頼します。
(広く住民の皆さまからいただくものです。)



② 賛助会費 ……
1人 1,000円 ⇒

ご連絡ください。いただきにまいります。
(社会福祉活動に賛同する方からいただくものです。)



③ 特別会費 ……
1社 3,000円以上 ⇒

直接お願いにまいります。





日本赤十字社

救急法等の講習会

災害救護活動 国際活動

看護師養成

青少年赤十字
赤十字奉仕団活動

医療事業・血液事業
社会福祉事業



赤十字の活動資金にご協力をお願いします

例年この時期から日本赤十字社活動資金募集が始まります。区の役員さんや、赤十字奉仕団の皆さんが活動資金の募集にお伺いしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

皆さまからいただいた寄附金と会費から、毛布・緊急セットなどが整備され、被災地へ届けられます。その他、左記諸事業に活かされます。

募集金額

- 寄附金（1世帯）…500円（目安額）
⇒区の協力により集めます
 - 会費（日本赤十字社の会員）…1人1,000円以上
⇒地区の赤十字奉仕団を通じて集めます
- *新しく会員になっていただけの方は、随時、社協事務局で受け付けておりますので、問い合わせてください。

赤十字活動は、「苦しんでいる人を救いたい」その気持ちに支えられています。

【問い合わせ】 地域福祉係「日赤長野県支部軽井沢町分区」 ☎45-8113



令和3年度

日本赤十字社寄附 会費収納状況追加報告



匿名様 1,000,000円

令和3年度収納額 3,570,590円

日赤活動資金として、日本赤十字社長野県支部へ送金しました。
皆さまのご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による 休業等で、生活資金にお悩みの皆さまへ

生活福祉資金貸付制度では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、休業や失業等により生活資金にお悩みの方々に向けた緊急小口資金等の特例貸付を令和2年3月より実施しています。**未申請の方は、令和4年6月末**まで受付しておりますので、問い合わせてください。なお、本資金の借入終了後、引き続き失業等で生計の維持が困難な方は、要件により、**生活困窮者自立支援給付金**の申請ができる場合がございます。こちらも令和4年6月末までの受付となっております。

生活困窮者自立支援給付金とは…

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対し、一定の要件を満たす場合に「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給。

軽井沢町にお住まいの方は佐久保健福祉事務所（0267-63-3142）へ問い合わせてください。

※国の情勢によって内容が変更となる場合があります。

【問い合わせ】 地域福祉係 ☎45-8113

ウクライナ人道危機救援金 窓口取扱状況のご報告

- 社協窓口受付分：軽井沢町赤十字奉仕団様 20,000円
- 募金箱：520,260円（4月15日現在）

社会福祉協議会窓口受付及び下記の町内6カ所に、5月末まで募金箱を設置させていただいておりますので、皆さまのご協力をお願いします。なお、物品については取扱いしておりませんので、ご了承ください。

ご協力いただいた救援金は日本赤十字社長野県支部を通じて、国際赤十字・赤新月社連盟・赤十字国際委員会ウクライナ赤十字社が実施するウクライナ国内及び周辺国への救援活動に充てられます。また、被災者ニーズを十分に満たした場合については、日本赤十字社が紛争地域で実施する救援活動に充てられます。



【募金箱設置場所】

- ①軽井沢町役場 ②軽井沢病院 ③中央公民館 ④木もれ陽の里 ⑤発地市庭 ⑥軽井沢町商工会

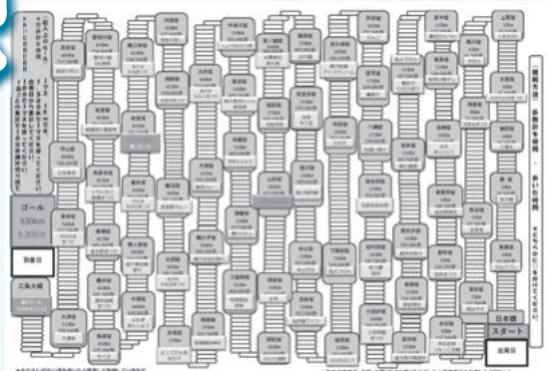


【問い合わせ】 地域福祉係 ☎45-8113

年間通して中山道の距離である530kmを踏破し、ウォーキングを通じて健康・地域づくりの推進を目的とした事業です。

プレゼント企画も好評につき、今年度も実施いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、令和4年度マップについては、5月中に配布の予定です。



生活や就労などで お困りの方へ

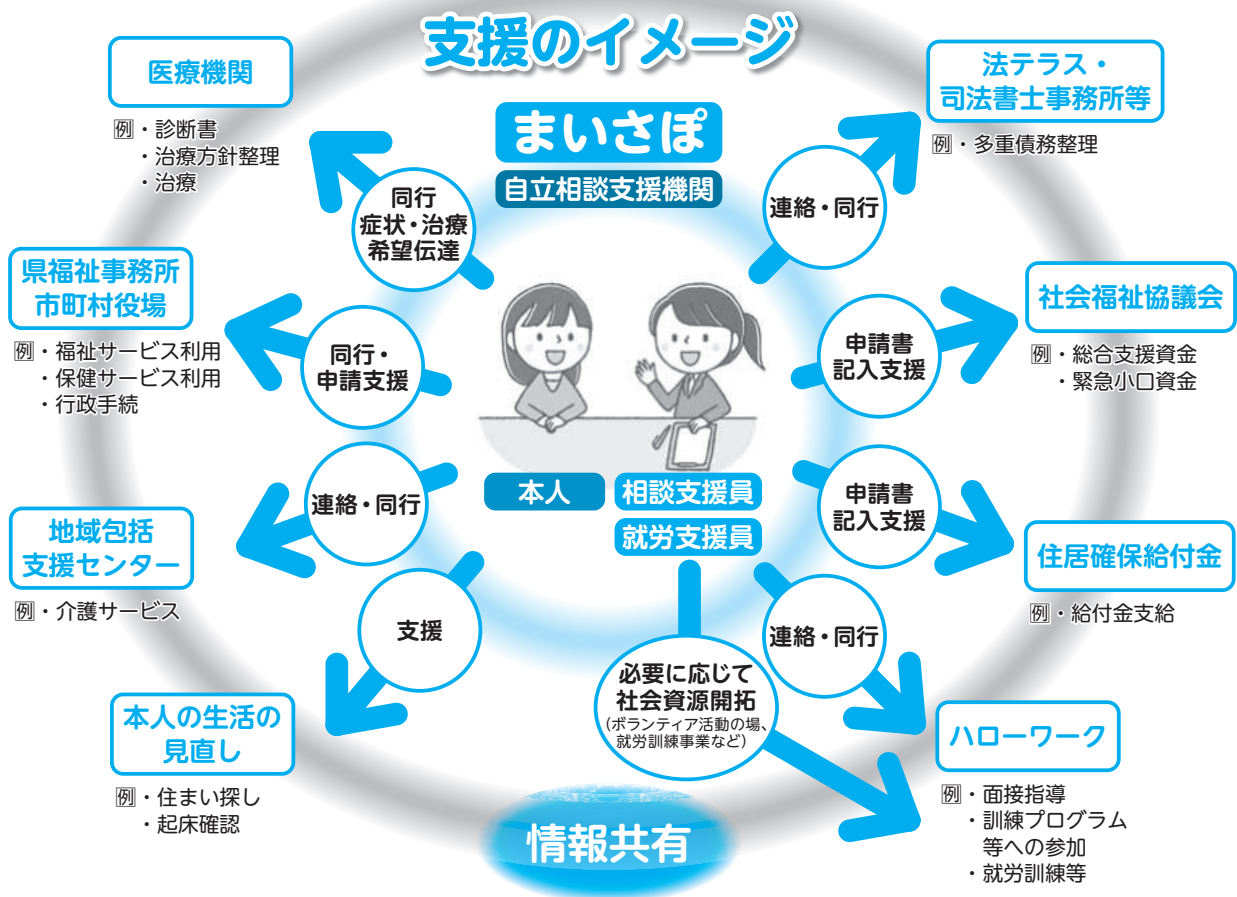
相談
無料

平成27年4月から生活困窮者の支援制度が始まり、生活全般にわたる困りごとの相談窓口が全国に設置されました。長野県では「生活就労支援センター"まいさぼ"」において、専門の支援員が相談者に寄り添いながら、自立に向けた総合的な支援を行います。

一緒に問題解決の方法を考えましょう。

例えば

- 失業してなかなか次の仕事が決まらず、収入がない。
- 一人親家庭で子育てもあって仕事が見つからない。
- 長期の引きこもりで社会生活に適應できない。
- 家族が病気になり生活が苦しい。
- 家賃を滞納していて立ち退きを迫られている。
- 両親の介護があり仕事ができず、生活が苦しい。
- 借金や多重債務で生活が苦しい。



【問い合わせ】

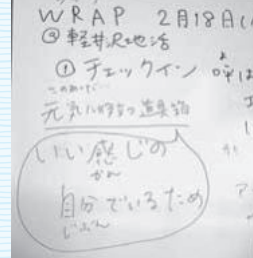
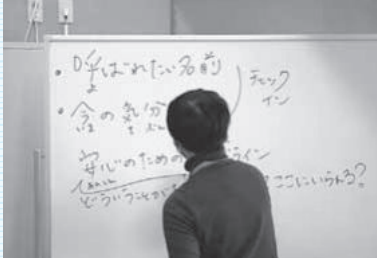
まいさぼ信州佐久 ☎0267-78-5255 9時30分から17時 平日（祝祭日を除く）
まいさぼ出張相談所 地域福祉係 ☎45-8113



精神疾患グループワーク

『元気回復行動プラン』WRAP

今年1、2月に在宅で精神疾患をお持ちの方を対象に「外に出るきっかけ」を目的としたワークショップを開催しました。講師の方のお人柄による穏やかな雰囲気の中、「元気に役立つ道具」として、好きなこと、笑顔やワクワクすること、「いい感じの自分（調子のいい自分）」を、思い思いに絵や文字を模造紙に描くことで表現し、発表、共有しました。



ワークショップでは、仲間から新たな自分を気づかせてもらいました。ワークの時間は、あっという間に過ぎてしまいます。



今年4月から定期開催しています。興味のある方は、問い合わせてください。

【問い合わせ】 軽井沢町地域活動支援センター ☎45-8422

第12回

『フレイル予防に大事な事～運動編 その2～』



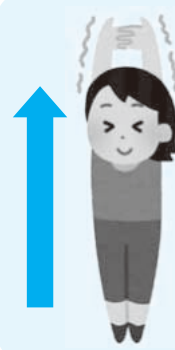
あったか健康掲示板

木々を吹き抜ける風が、身近に感じられる気持ちの良い時期になりましたね。家事や生活の中で、〇〇しながら出来るようなフレイル予防の運動をご紹介します。ぜひ、料理を作りながら、髪を乾かしながら・・・何かのついでに運動をしてみましょう！



《自宅内の移動を、大また一歩》

☆大またで歩く事でバランスアップ、太ももの筋力アップをめざしましょう。掃除機をかける時にもおすすめです！



《料理の途中に、のびのびバランス》

☆料理の手を止めて、時々グーッと背伸びを。この時、踵も持ち上げてつま先立ちになりふくらはぎの筋肉を鍛えましょう。

※転倒などしないように、無理せず安全に行いましょう。生活の中に、ぜひ取り入れてみてください。

〇次回は、『いまこそ始めどき戸ウオーキングで運動不足解消！！』を予定しています。



えぶりあい

Vol.13



心配ごと相談・ 弁護士法律相談



秘密厳守・相談無料

心配ごと相談

と き 5月11日(水)
9時30分から15時

と ころ 木もれ陽の里
会議室1 (個別相談)

相談内容 差別、いじめ、夫婦問題、
生活での困りごと等

相談員 民生児童委員、人権擁護委員

弁護士法律相談

と き 6月13日(月)
10時から15時

と ころ 木もれ陽の里
相談室3 (個別相談)

定 員 先着8名 (要予約)

相談内容 法律に関すること等

相談員 五月女五郎法律事務所
五月女 五郎 弁護士

※なお、当日相談にお越しの際は事前に検温し
37.5℃前後ある場合は控えていただき、併せて
マスクの着用をお願いいたします。

【問い合わせ】 地域福祉係 ☎45-8113

社会福祉協議会 臨時職員 パート職員 募集!



- 募集期間 令和4年5月2日(月) から5月31日(火)
- 受付時間 平日8時30分から17時30分まで
- 職 種 介護福祉士、看護師、介護支援専門員 (ケアマネ)
調理員、介護職員
- 採用人員 いずれも若干名
- 選考場所 木もれ陽の里 他
- 選考方法 書類選考、面接 (書類選考合格者) により決定します。

無資格者、未経験者も大歓迎!
お気軽にお問い合わせください

※職種、賃金等詳しくは申し込み時に問い合わせてください

【問い合わせ】 総務係 ☎45-8113

こちらが令和4年度の「地域通貨ルイザ券」です！

ルイザ券は毎日の生活の中で起きる小さな困りごとを「助けてもらったお礼」として依頼者（ほつと会員）から、支援者（サポート会員）に渡します。

町の商店で地域通貨として使用することにより地域の活性化に役立ちます。



令和2年度発行分『地域通貨ルイザ券』の有効期限延長のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出等が困難であったことが予想されるため、使用できなかった地域通貨ルイザ券について**有効期限を1年間延長**させていただきましたので、対象の券をお持ちの方は買い物等にご利用くださいますようお願い申し上げます。

こちらの券が対象です



有効期限 令和4年3月31日

有効期限 令和5年3月31日



今後とも本事業のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
ご不明な点がございましたらお気軽に問い合わせてください。



【問い合わせ】地域福祉係 ☎ 45-8113

寄附のお礼



トラットリア イル プリモパツソ 様 下着・靴下他

ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

軽井沢町社会福祉協議会

〒389-0111 軽井沢町大字長倉4844番地1 木もれ陽の里内

*事務局（総務係・地域福祉係）

☎ 45-8113 FAX 46-2116

E-mail : karuizawashakyo@orion.ocn.ne.jp



ホームページはこちらから！

◀ 軽井沢町社会福祉協議会
http://www.karuizawashakyo.com/

ボランティアセンター ▶
http://www.ktv.c.jp/

